



三重県の県政情報をお届けします

県政だより

◎毎月1日 発行 ◎毎月第1日曜日 新聞折込

みえ

県のテレビ番組

中京テレビ 吉田沙保里のまるみえ検定

毎週土曜 16時55分～
(再放送 毎週火曜 25時55分～)

三重テレビ 県政だより みえ

毎月第3日曜 18時45分～

県のラジオ番組

FM三重

三重県からのお知らせ

月曜～金曜 7時43分～ 金曜 18時25分～

こんにちは三重県です

火曜 18時22分～

県政だより みえ

令和元年
(2019)
No.424

子どもたちが 健やかに育つために

県では、子どもたちが夢や希望を持ち、安心して成長していけるための事業を進めています。今号では、その中から「子ども虐待防止」と「いじめ防止」の取り組みを紹介합니다。



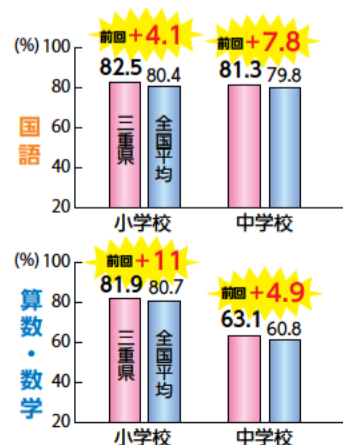
注目情報

学校・家庭・地域の連携で 子どもたちの粘り強さがUP!

4月に実施の全国学力・学習状況調査の結果が、5教科中4教科で全国の平均正答率以上となり、これまでで最も良い結果となりました。

今回の結果は、学校の「できなかったことをできる」ようにする取り組みや子どもに寄り添ったきめ細かな指導、家庭での生活習慣の確立に向けた取り組み、地域による学習支援など、学校・家庭・地域が連携してきたことが実を結んだものです。今後も「オール三重」で、子どものやろうとする意欲や取り組んでいる過程の頑張りを認め、励まし、ほめていきましょう。

すべての書く問題で最後まで
解答を書こうと努力した
(平成31年 児童生徒質問紙調査より)



11月号プレゼントクイズ

「？」に当てはまる文字を教えてください。

今号の「知事の皆さんここに注目！」は？
Q **社会全体で守ろう!** ?

正解者の中から抽選で **5人**に

2020年版 県民手帳を

プレゼント! ※柄は選べません

(当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)

応募締切 **12月2日(月)**

応募方法 ハガキまたはメールで住所、名前、電話番号、クイズの答え、県政だよりを読んだ感想をご記入のうえ、ご応募ください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課
「県政だより 11月号プレゼントクイズ」係
☎koho@pref.mie.lg.jp

三重県の
人口・世帯数

人口 / 1,780,035 人
(男性:869,067 人 女性:910,968 人)
世帯数 / 743,934 世帯 (令和元年9月1日現在)

いろいろな
「県政だより みえ」
を発信しています!

県ホームページ

「電子ブック版」 「PDF版」 「声の三重県だより」

県政だより みえ Q検索



スマホアプリ

マチイロ



子どもたちが 健やかに育つために

今を生きる子どもたちは、次代の三重を担うかけがえのない宝物です。子どもたちの未来が明るいものになるよう、県ではさまざまな分野で事業を進めています。今号では「子ども虐待防止の取り組み」といじめ防止の取り組みをお伝えします。

子ども虐待防止の取り組み

県では「子どもを虐待から守る条例」に基づき、市町、関係機関などと連携して、子育て家庭への支援や、社会全体で子どもを育てる気運の醸成などに取り組んでいます。

未然防止

男性の育児参画推進、予期しない妊娠のための相談、赤ちゃんの泣き声を温かく見守るプロジェクトなど、安心して産み育てられる環境づくりを進めています。

また、市町による妊産婦や乳幼児の健康診査、乳児がいる家庭への訪問、育児不安を抱える家庭への援助など、妊娠期から切れ目のない支援体制の整備を推進しています。

早期発見

保育所、学校などの関係機関や地域社会が、子どもや家庭のいつもと異なる様子に気づき、相談ができるよう、窓口の周知を図っています。相談や通告を受けた児童相談所や市町は迅速に情報収集を行い、関係機関と連携して対応します。

保護および支援

子どもの安全が守られていないおそれがあると判断した場合は、児童相談所が子どもを一時的に家庭から離して保護を行います。また、家庭訪問や子ども・保護者との面接などを通じて、親子関係の修復や家庭環境の調整を図ります。



11月は「子ども虐待防止啓発月間」です
子どもや子育て家庭を守るために

虐待かもと思った時の連絡先
お住いの市町の児童福祉担当課
または
児童相談所
全国共通ダイヤル ☎189
※一部のIP電話からはつながりません。

予期しない妊娠のための相談電話
妊娠SOSみえ 妊娠レスキューダイヤル
☎090-1478-2409
月・水曜日 15時～18時
土曜日 9時～12時
(祝日、12月29日～1月3日は除く)

知事の皆さんここに注目！
社会全体で守ろう！
子どもの未来

知事のコメンタリー動画で見られます

問い合わせ先 子ども・福祉部 子育て支援課
☎059・224・2883 FAX 059・224・2270 ✉ kodomok@pref.mie.lg.jp

いじめ防止の取り組み



11月1日から30日まで
「三重県ピンクシャツ運動」を実施
社会総がかりでいじめの問題を克服するために、県では「三重県いじめ防止条例」を制定し、毎年4月と11月を「いじめ防止強化月間」と定めています。その強化月間の取り組みの一つとして、いじめ反対運動「三重県ピンクシャツ運動」を推進しています。

対象 個人、グループ、事業所、団体、学校など

ピンクシャツ運動とは…
2007年にカナダで誕生した「いじめ反対運動」。ピンク色のポロシャツを着て登校した男子生徒がいじめにあり、それを知ったほかの生徒たちがピンク色の服を着て登校したことで、男子生徒へのいじめがなくなったこと由来します。この運動はカナダ全土から世界各国へ広まり、いじめの問題について考えるきっかけとなっています。



いじめ防止支援サポーター募集！

県内の事業者・団体および個人を対象に、いじめ防止の取り組みに協力いただく「三重県いじめ防止支援サポーター」を募集しています。

- 「取り組み内容」
- いじめを発見した場合に学校へ情報提供する
- ピンクシャツ運動、その他啓発運動への参加など

問い合わせ先
教育委員会事務局 生徒指導課
☎059・224・2372
☎059・224・3023
FAX seishi@pref.mie.lg.jp

11月11日から12月10日は「差別をなくす強調月間」です
無知・無関心 それは差別を残すこと
1948(昭和23)年12月10日、国連で「世界人権宣言」が採択されました。このことから、県では、11月11日から12月10日を「差別をなくす強調月間」と定め、さまざまな啓発活動に取り組んでいます。

人権を郷土の偉人から学ぶ
北海道の名付け親として知られる、三重県出身の探検家・松浦武四郎は、蝦夷地の調査でアイヌの人々と出会いました。生活を共にするなかでアイヌの豊かな文化や優しさに触れ、力強く生きる姿に心を動かされた一方、和人がアイヌを酷使する現状も目の当たりにしています。武四郎はアイヌの生命や文化を守るため、9800ものアイヌの地名や生活、人々の現状を事細かに書き残し、共生を訴え続けました。しかし、時の権力者がそれらを抹殺される恐れがあったため、「不貸不賜」として、後世に残すことに力を尽くしました。アイヌへの差別がまん延していた時代において、武四郎のように、文化の違いを正しく理解し、多様な価値観を受け入れようとする姿勢は、時代を超えた今にも通じます。私たち一人ひとりが関心を持ち、武四郎のような姿勢を周りに次世代に伝えていくことが大切です。

県では、12月1日に県民人権講座を開催します。松浦武四郎の生き方をテーマにした講座もあります。詳しくは、裏面「お知らせ」をご覧ください。
※1和入：アイヌ民族に対して日本で一番人数の多い人たちを言います。
※2不貸不賜：貸さない、売らない、という意

問い合わせ先 環境生活部 人権課
☎059・224・2278
☎059・224・3069
FAX jinken@pref.mie.lg.jp

三重人権 ○検索

新たな制度で、より安全で安心に

森のごちそう「みえジビエ」

県では、捕獲した野生の鹿などを「みえジビエ」として活用しています。これまで衛生・品質管理に取り組んできましたが、施設および事業者に加え、新たに人材も登録対象とした「みえジビエフードシステム登録制度」を運用し、より安全で安心な「みえジビエ」を提供しています。
※「みえジビエ」の名称は、県が認定する登録事業者に限り使用できます。



▲登録店表示看板

みえジビエフードシステム登録制度

全国初！ 人材の登録

人材



初
みえジビエハンター
登録者が捕獲した個体だけを「みえジビエ」として扱います。



初
みえジビエ解体処理者
登録者が解体処理を行った精肉だけを「みえジビエ」として扱います。



初
みえジビエマスター
正しい知識や情報を持ち、「みえジビエ」の普及促進を行います。

厳格な審査をクリアした登録事業者が生産したものを「みえジビエ」として皆さんの元へ届けています！

消費者

安全安心の目印

「みえジビエ」の名称やロゴマークは、登録制度の登録者が生産した証です。

このマークが目印です！



施設や店舗、料理メニュー、加工品などに付けられており、安心して購入できる目印となっています。

施設 および 事業者



解体処理施設
および事業者



加工品製造施設
および事業者



販売店
および事業者



飲食店
および事業者

登録者に向けた研修会を実施

- ハンターを対象とした研修会
捕獲、止め刺し段階における衛生・品質管理を徹底し、ジビエ利用の可否について適切に判断できるよう、研修会を行います。
- 解体処理者を対象とした研修会
処理加工段階における衛生・品質管理を徹底するため、食肉処理加工の専門家を講師に招いて研修会を行います。

みえジビエフェア Season V開催！

令和2年1月31日(金)まで
「家族で、仲間で、みえジビエ」をテーマに、みえジビエが楽しめるフェアを県内外のレストラン、販売店などで開催しています。期間中は、抽選で「みえジビエ」の商品が当たるスタンプラリーも実施しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

みえジビエフェア Q検索

広がる「みえジビエ」

県では多くの人にみえジビエのおいしさを知っていただけるよう、県内外におけるPR活動など、みえジビエの普及促進に取り組んでいます。その一環として、ご家庭でも簡単に調理できる鹿肉のハンバーグや鹿肉のつまみなどの加工品の開発も行っていきます。



▲みえジビエのハンバーグ

問い合わせ先 農林水産部 フードイノベーション課 ☎059・224・2391 FAX 059・224・2521 ✉ f-innov@pref.mie.lg.jp



三重の自然を楽しもう！

県内には自然公園として、国立公園が2カ所、国定公園が2カ所、県立自然公園が5カ所指定されています。自然公園内は、ピュースポットだけでなく、さまざまなアクティビティが楽しめる体験スポットもいっぱい。秋の行楽シーズン、自然の中で楽しみながらリフレッシュしてはいかが？

三重まるごと自然体験 Q検索

問い合わせ先 ●自然公園について 農林水産部 みどり共生推進課 ☎059・224・2627 FAX 059・224・2070 ✉ midori@pref.mie.lg.jp
●自然体験について 農林水産部 農山漁村づくり課 ☎059・224・2518 FAX 059・224・3153 ✉ nozukuri@pref.mie.lg.jp

みえの若者

三重の木の良いさを伝えたい!



「木に合わせて製材し、材木は用途によって使い分けています」と野地さん。

お仕事について教えてください

工務店、建築事務所への営業や、木を使用した商品開発などの経営企画に携わっています。同じ東紀州の木でも一本ずつ違いがあるため、その良さを生かす方法を職人と考えながら製材しています。また、家を建てる人が木材を知る機会づくりとして、産地である熊野に実際に来て、見て、自分が使う木のルーツを知ってもらおう工場見学も開催しています。

大切にしていることは何ですか?

「東紀州のヒノキは節が少なく密度が高い」など、木材の特徴や情報を伝えるようにしています。消費者が木のことを知り、自分で木材を選択できればと、SNSなどでも発信しています。消費者との直接のつながりを通して、三重の木の良さを伝え、木材が活躍する場面を広げていきたいです。



野地木材工業株式会社 野地 伸卓さん

熊野市

大学を卒業後、地元に戻り、実家の製材会社に就職。洋室にも合うヒノキの使い方など、オリジナルの商品開発に力を入れている。

やさしいみえ



伊賀市

NPO 法人 伊賀のつたまる

通訳翻訳や語学講座、多文化共生生活相談、外国出身の子どもの支援など、在住外国人と日本人をつなぎ、多文化共生を広げる活動に取り組んでいます。

☎・FAX 0595・23・0912

URL http://www.tsutamaru.or.jp

人も文化も、いろいろだから面白い

活動で心がけていることは?

国や人を紹介する時は、身近なものに例えたり立場を置き換えたりするなど、一面的にならないよう気を付けています。「相手の事がよく分からない」から差別が生まれることもあるので、私たちの周りにはいろいろな考え方や価値観があることを伝えていきます。



一人ひとりができることは?

外国人との交流イベントに出かけるなど、多文化に触れるきっかけを持ってください。多文化を知ることは多様性を理解する一つだと思います。多様性から生まれる発想の違いは、まちの力になります。誰もが暮らしやすいまちを、みんなで考えられる三重にしたいです。

お知らせ

三重県農業大学校 令和2年度学生募集

願書受付 11月19日(火)~12月5日(木)
試験日 12月13日(金)

次代の三重県農業を担う農業経営者などの養成を行う、県農業大学校の入学試験を実施します。

問 県農業大学校 教務課 三重県農業大学校 学生募集 Q検索
☎ 0598-42-1260 FAX 0598-42-5835

令和元年度 ひきこもり講演会

日時 11月28日(木) (11月15日(金)までに要申込※先着順)
場所 県勤労者福祉会館 講堂

当時の気持ち、過ごし方、家族との関係、周囲の支えなどを含めたひきこもり経験についての講演会を開催します。

問 こころの健康センター(ひきこもり地域支援センター) ひきこもり講演会 Q検索
☎ 059-223-5243 FAX 059-223-5242

里親説明会in伊勢

日時 11月30日(土) 13時30分~15時30分
場所 県伊勢庁舎 401会議室

里親体験談や制度の紹介を交えた説明会を開催します。

問 県児童相談センター 家庭児童支援課 三重県 里親説明会 Q検索
☎ 059-231-5669 FAX 059-231-5904

第2回県民人権講座

日時 12月1日(日) 9時15分~15時30分
場所 県総合文化センター 中ホール

「インターネットと人権」「松浦武一郎とアイヌの人権」「性的指向・性自認に関する人権」の3講座を実施します。

問 県人権センター 第2回県民人権講座 Q検索
☎ 059-233-5501 FAX 059-233-5511

イベント

企画展「矢ノ川峠物語」

日程 11月2日(土)~12月15日(日)
場所 県立熊野古道センター 企画展示室

矢ノ川峠の交通変遷を写真や資料で紹介する企画展を開催します。

問 県立熊野古道センター 企画展 矢ノ川峠物語 Q検索
☎ 0597-25-2666 FAX 0597-25-2667

北中マルシェ2019

日時 11月9日(土) 10時~15時
場所 北勢中央公園 芝生広場時計台前

クラフト雑貨などを販売する市場やステージイベントなど、楽しいイベントが満載の公園まつりを開催します。

問 四日市建設事務所 管理課
☎ 059-352-0667 FAX 059-352-0666

地域「学」フェスティバル

日時 11月17日(日) 10時~15時30分
場所 県総合文化センター内(第1・第2ギャラリー他)

みえ生涯学習ネットワークの会員による「学び」をテーマにしたイベントを開催します。

問 県生涯学習センター 三重県生涯学習センター Q検索
☎ 059-233-1151 FAX 059-233-1155

みえ花フェスタ2019

日時 12月7日(土)・8日(日) 10時~16時
場所 メッセウイングみえ 展示B・Cホール

県産の花や緑を使った展示や体験、販売など、花の魅力を体験できるイベントを開催します。(一部要事前申込)

問 農林水産部 農産園芸課 花の国づくり三重県協議会 Q検索
☎ 059-224-2808 FAX 059-223-1120

相談窓口

人権相談 ☎059-233-5500

受付時間 平日 9時~17時 ※年末年始を除く
(法律相談は第3水曜日 13時~16時 ※要予約)

人権に関する悩み事について、電話、面談により相談できます。

問 三重県 人権センター 相談窓口 Q検索

医療相談 ☎059-224-3111

受付時間 平日 8時30分~12時、13時~17時 ※年末年始を除く
(交代勤務のため、対応できない場合があります。)

病気や健康に関する疑問、心配事について相談できます。
(治療内容、医療ミスなどの判断はできません)

日程変更のお知らせ 10月号のイベントに掲載の「秋のフェスティバル」は11月9日(土)が中止となり、10日(日)のみとなりました。

動画をチェック!

兎の助が紹介! みえのいいところ!

三重県民の森

鈴鹿山脈の麓に広がる森林公園。「芝生広場」や、湧水が流れる「流れの広場」などのほか、アスレチックや3つのウォーキングコースもあります。「自然学習展示館」では、動物のはく製や草花などの標本が展示されており、自然について知ることができます。

住所 三重郡菟野町草 7181-3 ☎ 059-394-2350

スマホやタブレットをかざすと動画が見られます!

1 まずはアプリ「アリエAR」をダウンロード!
2 アプリを起動し、マークがついた箇所にカざす
3 スキャン後動画が始まります。

次号のお知らせ 12月号は12月1日(日)に新聞折込予定です。

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。

三重県は環境安全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物性インキを使用しています。

編集・発行/三重県広聴広報課 「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎ 059-224-2788 FAX 059-224-2032 〆 koho@pref.mie.lg.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎ 059-224-3070
●「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。 ●お知らせやイベント情報は、県のフェイスブックやツイッターでも配信しています。

弁護士法人 心

相談料0円 (但し、交通事故被害・後遺障害・過払い金 借金・相続・遺言・離婚・企業法務・労災・刑事他)

交通事故・後遺障害・過払い金・借金 相続・遺言・離婚・企業法務・労災・刑事他

所属弁護士40名以上!!

津駅法律事務所 松阪駅法律事務所

津駅0.5分 松阪駅1分

受付時間 平日 9時~22時 土日祝 9時~18時 (12/31~1/3は除く、その他臨時休業もございませぬ。)

0120-41-2403

詳細は http://kokoro.law

三重で説明会随時開催中!

個別指導Axis FCオーナー募集

教育者として、経営者として、新たな人生に価値ある成功を。

教育を通して、社会と子ども達の未来に貢献したい。独立開業して自分の力を試してみたい。個別指導Axisなら、その願いはきっと、形になります。

個別指導Axisフランチャイズの特長

1 提案できる優位立地が全国に多数

2 教育企業40年以上の実績を活用した経営が可能

3 加盟前の研修期間は充実の1ヵ月!!

4 生徒20名までロイヤリティ0円 ※開校した月から1年間のみ適用。

5 開業資金調達サポートも万全

三重県での開校は 加盟金0円 ※通常:162万円(税込) ※2020年3月31日まで

教育の力で地域活性化に貢献 法人契約も推進しています。

0120-500-222 開業資金内訳:加盟金0円、開校支援費30万円、設備備品費150万円、広告宣伝費150万円。 ※物件取得費等を含む総額の目安は550万円(ただし物件規模等により多少変動)。

個別指導Axis 47都道府県500校に向けて全県出展強化中!

フランチャイズ募集の詳細はコチラから

契約タイプ:フランチャイズ 契約期間:5年(以降1年ごとに更新) 必要な資金:開業資金(税別)330万円~